



将来を担う子供たちが誇りを持てる 北海道創り

北海道知事 高橋 はるみ

道政に臨む基本姿勢

国内外において、政治、行政、経済面で大きな変革が進むなど、世界全体が転換期を迎える中、今求められているのは、大きな時代のうねりに翻弄されることなく、むしろその波を積極的にとらえ、地域に芽吹いたさまざまな動きを大切に育てながら、本道を新たな成長軌道に乗せていくことです。北海道は変革の時代において大きく飛躍する可能性に満ちた地域であるとの確信の下、「新生北海道」の実現を目指していきます。

私はこの一年を北海道の将来に向けた成長の道筋をつける重要な年と位置付け、「困難の克服」、「未来への挑戦」、「知恵と力の結集」の三つの視点に立って、道民の皆様と手を携えて、世界に誇れる北海道の財産である「北海道価値」を更に輝かせていくためのさまざまな取組みに全力を尽くしていきます。

重点政策の展開

重点政策の一点目は、「雇用・経済の安定と未来を拓く成長力の強化」です。

若年層の就労促進や離職を余儀なくされた方々の再就職支援、季節労働者の通年雇用化に向けた取組みなど、安心できる雇用環境の整備に取り組みます。

また、安全・安心で高品質な農畜産物づくり、栽培漁業の推進や道産水産物の消費拡大、道産木材の利用促進や加工流通体制の整備など、地域の基幹産業の体力強化を

進めます。さらには、食関連分野や次世代自動車、医薬品といった分野でのものづくり産業の集積促進、地域経済を支える中小企業の経営体質の強化や新分野進出の支援などに取り組みとともに、「健康」、「環境」、「国際」をキーワードとして、本道の成長を牽引する新たな産業の創出に努めてまいります。

二点目は、「安心で活力ある地域づくり」です。

「総合内科医養成研修センター」の設置や指導医を地域に派遣するシステムの構築といった、地域医療を担う医師の養成・確保に努めるとともに、「北海道障がい者条例」の本格施行を踏まえ、障がいのある方々の地域での相談体制を整備するなど、誰もが地域の中で安全で安心して暮らせる社会の創造に向けた取組みを進めます。

また、子供たちを安心して生み育て、健康やかに成長できる環境づくりを進めるとともに、農林水産業の担い手の育成、ものづくり産業や地域の中小企業で働く技術者の養成など、変化の時代を担う人づくりに取り組みます。

三点目は、「環境先進地・北海道」の創造です。

排出される二酸化炭素の量を表示するカーボンフットプリントの普及促進、さらには、森林やバイオマス資源を活用した排出量取引の枠組みづくりの検討など、地球環境問題への積極的な貢献につながる新たなプロジェクトを展開していきます。

また、美しい自然を未来に継承していく

ため、世界的に高い評価を受けた「知床モデル」や「知床ルール」の普及を図るほか、廃棄物対策の強化などに努めます。

さらに、これらの取組みに加え、「北海道・新時代の基盤づくり」を進めていきます。

広域的な視点に立った道行政の着実な推進を図るため、「支庁」に代わり、新たに「総合振興局」と「振興局」を設置するとともに、住民に身近な市町村への事務・権限の移譲、地域自らが取り組む課題の解決や広域的な地域づくりの応援など、地域主権型社会の創造に向けた取組みを加速していきます。

また、行財政改革の取組みを着実に進め、時代の変化に即応できる組織体制と確固たる財政基盤を有する、新たな時代にふさわしい道庁づくりを進めていきます。

むすび

北海道人には、先人の方々から脈々と受け継がれた道民としてのアイデンティティーである「挑戦の精神」と「粘り強さ」があります。常に、夢と理想を持ち続け、北海道の多彩な「価値」にこだわり、果敢な挑戦と創造を続けることによって、必ずや素晴らしい未来を切り拓くことができるかと確信しています。

大きな変革の時代を迎えている今日、将来を担う子供たちが誇りを持てる北海道を創り上げるために、目の前の試練を乗り越え、希望に満ちた北海道づくりに向けて、全力を尽くしていきます。